

## 「コンクリート構造物の非破壊検査技術の昨日・今日・明日」に関する講習会（案）

（社）日本材料学会四国支部では、最近、社会問題になっておりますマンションの耐震偽造問題の検査として注目されていますコンクリート構造物の非破壊検査の技術の現状を中心に、将来有望視されている新しい検査技術に関する講習会を下記の要領で開催いたします。本講習会では、種々の非破壊検査機器の展示ならびに使用方法に関する実技講習会を行う予定であります。

また、平成 16 年度日本材料学会論文賞を受賞されました上田隆雄先生による受賞論文「電場の影響を受けたコンクリートおよびモルタルの A S R 膨張」の特別講演があります。

奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

### 記

1. 主催 (社) 日本材料学会四国支部
2. 共催 徳島県立工業技術センター, (社) 日本コンクリート工学協会四国支部,  
(社) 土木学会四国支部 (依頼中)
3. 日時 2006 年 9 月 1 日 (金) 13:00~17:30
4. 場所 徳島県立工業技術センター  
地図: <http://www.itc.pref.tokushima/> (交通アクセスをご参照下さい)  
〒770-8021 徳島市雑賀町西開 11-2, TEL:088-669-4711
5. 聴講料 正会員: 3000 円, 非会員: 5000 円, 学生: 3000 円 (なお, この聴講料には, テキスト代が含まれます。聴講料は当日, 会場で徴収します。)
6. 定員 50 名
7. 申込方法 「参加申込書」に所定事項を明記の上, 下記の申込先まで F A X または E-mail にてお申し込み下さい。  
\* 申込に関してのお願い  
① 申込締切日前に定員に達している場合がございますので, 予めご了承下さい。なお, 締切日以降の事前受付はいたしません。ただし, 定員に余裕がある場合のみ, 行事当日に会場にて受付いたします。  
② 申込み後, やむを得ずキャンセルされる場合, 必ず開催日の 5 日前 (土・日を含まず) までに申込先にご連絡下さい。ご連絡がない場合は, 聴講料を徴収させていただきますので予めご了承ください。  
③ 事前にご送金いただくことはトラブルの原因となりますので固くお断りいたします。
8. 申込先および内容問合せ先  
徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部エコシステムデザイン部門  
(旧建設工学科コンクリート研究室) 渡辺 健  
TEL:088-656-7320 FAX:088-656-7351 E-mail:watanabe@ce.tokushima-u.ac.jp
9. プログラム  
13:00-13:10 開会挨拶 日本材料学会四国支部副支部長 水口裕之 (徳島大学)

- 13:10-13:45 非破壊検査手法および詳細検査における手法 有井一晃 (住重試験検査)  
横田 優 (四国総研)
- 13:45-14:00 四国地区周辺における非破壊検査装置の保有状況 渡辺 健 (徳島大学)
- 14:00-14:30 液化窒素を用いた簡易急速凍結融解による強制局部劣化手法による  
かぶりコンクリートの耐久性評価の可能性 橋本親典 (徳島大学)
- 14:30-15:00 近赤外線分光機による硬化コンクリートの塩分濃度測定の可能性  
郡 政人 (フジタ建設コンサルタント)
- 15:00-15:10 休憩
- 15:10-15:40 平成 16 年度日本材料学会論文賞受賞記念・特別講演「電場の影響を受けたコンクリー  
トおよびモルタルの A S R 膨張」 上田 隆雄 (徳島大学)
- 15:40-15:50 実技講習会会場への移動
- 16:50-17:20 非破壊検査機器の展示ならびに使用に関する実技講習会
- 17:20-17:30 閉会挨拶 井内晃 (徳島県立工業技術センター)
- ※プログラムおよび講師については変更する場合がございます。

---

### 参加申込書

氏名 (代表者)	勤務先	連絡先
	所属	TEL :
	住所	FAX :
		E-mail :

氏名 (参加者 1)	氏名 (参加者 2)	氏名 (参加者 3)	氏名 (参加者 4)

注) 日本材料学会, 日本コンクリート工学協会、土木学会の会員はお名前の前に○をつけてください。

通信欄	
-----	--

060531

平成 18 年度日本コンクリート工学協会(JCI)四国支部現場見学会(案)

◎見学場所

独立行政法人 石油天然ガス・金属資源機構

波方国家石油ガス備蓄基地 事業所 (愛媛県今治市波方町宮崎甲 600 Tel.0898-36-4051)

水封式地下岩盤貯蔵施設 工事現場

◎実施時期

平成 18 年 10 月(中旬頃)

◎行程案

- 10:30 高松駅前集合
- 10:40 高松駅前出発
- 11:00 高松道、高松西 IC 通過
- 11:40 松山道、三島川之江 IC 通過
- 12:10 松山道、石鎚山 SA 着  
(昼食)
- 12:50 松山道、石鎚山 SA 発
- 14:00 波方国家石油ガス備蓄基地着  
(概要説明、現場見学)
- 15:40 波方国家石油ガス備蓄基地発
- 16:50 松山道、石鎚山 SA 着  
(トイレ休憩)
- 17:00 松山道、石鎚山 SA 発
- 17:30 松山道、三島川之江 IC 通過
- 18:10 高松道、高松西 IC 通過
- 18:30 高松駅前着、解散

◎定員

20 人程度



独立行政法人 石油天然ガス・金属資源機構  
のパンフレットより

貯蔵施設全体像

